

新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害対策について

1 災害応急対策

新型コロナウイルス感染症流行時に地震や水害が発生し、避難所の開設が必要になった場合に、「三つの密」を回避して可能な限り多くの避難場所を活用するため、宿泊施設を確保するための費用を計上します。

金額 68,693 千円 (税込)

(1) 避難行動要支援者の避難想定者数

4,253 人 (R2.4.1 時点) × 16% (避難率) = 681 人

(2) 宿泊施設借上部屋数

681 人 × 7日間 (災害救助法適用期間) = 4,767 室

(3) 要求金額

4,767 室 × 13,100 円 × 1.10 = 68,693 千円

2 避難所等における感染症対策として新規で購入する備蓄物資

避難所を開設する場合に、避難者等の健康状態を把握するため、非接触型の体温計を各避難所等へ配備し、感染拡大の防止に努めます。

金額 3,630 千円 (税込)

非接触体温計 220 個 × 15,000 円 × 1.10 = 3,630 千円

配備先内訳
 避難所、福祉避難所、本庁舎 (計 19 施設) 各 10 個
 6出張所 各 5 個

3 新型コロナウイルス感染症対策に関する備蓄物資について

品名	数量	備考
体温計	241 個	補正予算第2号で対応 220 個
		既備蓄品 21 個
マスク	112,800 枚	既定予算内で対応 100,800 枚
		既備蓄品 12,000 枚
消毒液	1,320 ℓ	既定予算内で対応 1,020 ℓ
		既備蓄品 300 ℓ

避難所、福祉避難所、出張所、本庁舎の 25 ヶ所に配備。(6月末見込)